

科目名	中枢神経障害基礎論	担当教員	館延忠 久保田健太 野中道夫 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-----------	------	--

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法専攻 作業療法専攻	専門基礎科目	必修	2年次	前期	2単位	講義

科目概要	<p>中枢神経（脳、脊髄）、末梢神経、筋の各疾患を対象として、各神経疾患における特異的な主要症候、補助検査などについて解説する。さらに、リハビリテーション（理学療法、作業療法）の対象となる、日常臨床で遭遇する可能性の高い神経疾患（脳血管障害、パーキンソン病、小脳系疾患、認知症、多発性硬化症、Guillain-Barre 症候群、筋萎縮性側索硬化症）を中心に、その病因、病態、診断、治療について学習し各疾患への理解を深めることを目的とする。</p>
学習目標	<p>主たる中枢神経障害の病態を理解する。神経疾患の成因について解剖生理学知識と結びつけて理解を深める</p>

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	変性疾患	パーキンソン病と関連疾患	パーキンソン病・Lewy 小体型認知症・PSP 等の鑑別について理解する	
2	診断学	神経診断と疾患	感覚系・運動系・反射の結果と解釈について理解する	
3	ニューロパチー	ニューロパチー	Guillain-Barré 症候群・CIDP の病態を理解する	
4	頭痛	頭痛を伴う疾患	片頭痛、くも膜下出血、群発頭痛の病態を理解する	
5	多発性硬化症	多発性硬化症	多発性硬化症の病態を理解する	
6	嚥下	節食・嚥下機能障害の臨床	嚥下の比較解剖、経管栄養治療を理解する	
7	ALS	ALS にできることは何か	ALS の病態、治療、予後について理解する	
8	インフォームド コンセント	神経症候とインフォームドコンセント	治療の適切なゴール設定を理解する	
9	神経系の解剖生理	神経組織の構造と機能	神経組織の構造と機能を理解する。	
10	神経系の解剖生理	神経組織および脳血管の構造と機能	神経組織および脳血管の構造と機能を理解する。	
11	認知症	認知症の分類、病態、診断	認知症の分類、病態、診断を理解する	
12	認知症	認知症に対する治療	認知症に対する治療を理解する	
13	パーキンソン病	パーキンソン病およびパーキンソンニズムの病態、診断	パーキンソン病およびパーキンソンニズムの分類、病態、診断を理解する	
14	パーキンソン病	パーキンソン病およびパーキンソンニズムに対する治療	パーキンソン病およびパーキンソンニズムに対する治療を理解する	

15	小脳系疾患	小脳系疾患の分類、病態、診断、治療	小脳系疾患の分類、病態、診断、治療を理解する
	評価方法	筆記試験(100%)	
	教科図書	尾上尚志 他編：病気が見える vol.7 第2版、メディックメディア 鈴木則宏：神経診察クローズアップ改訂第2版、MEDICAL VIEW	
	参考図書	鈴木則宏：講義録神経学、MEDICAL VIEW	
	学習の準備	これまで既習した基礎科目を復習しておくこと	
	オフィスアワー	在室時はいつでも可	
	担当教員欄に※印を附した教員の実務経験		